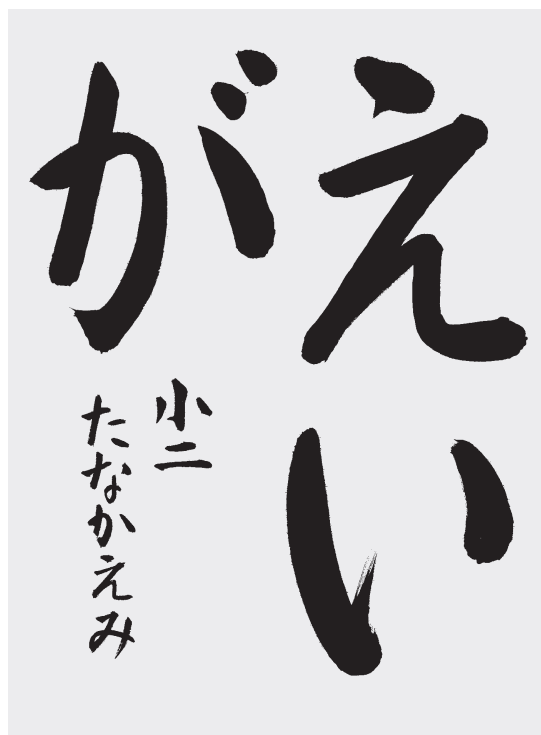


〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本



田村鄭雲先生



川村美泉先生

幼・小学1年参考手本



武山櫻子先生



白石和楓先生

〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



広瀬舟雲先生

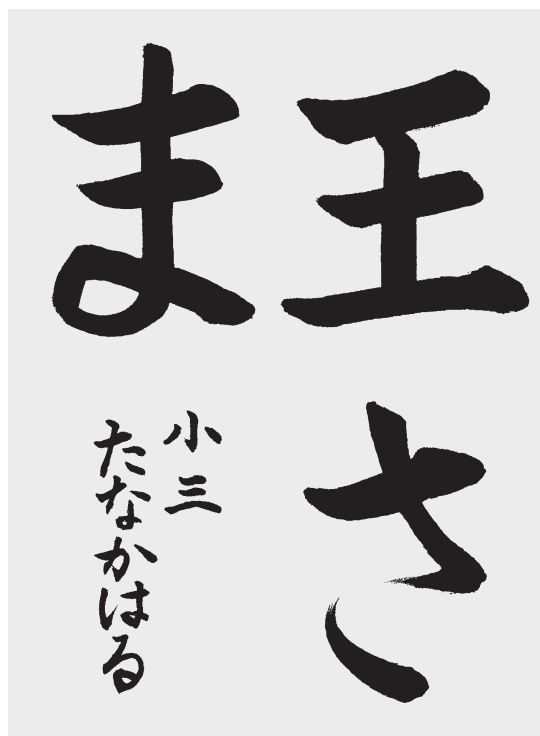


山口仙草先生

小学3年参考手本



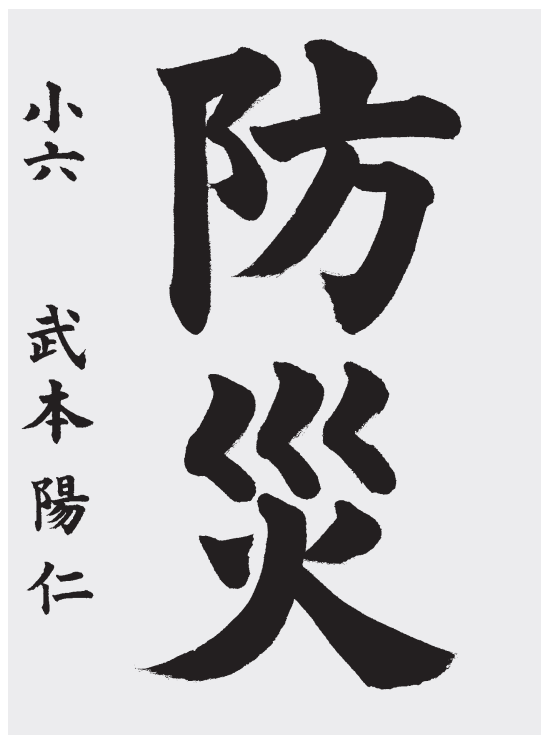
田守光昭先生



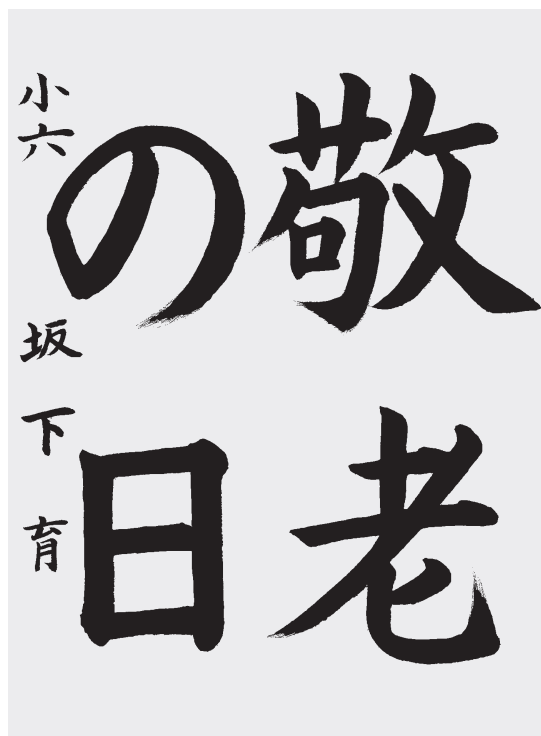
後藤大峰先生

〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



名越蒼竹先生



坂本素雪先生

小学5年参考手本



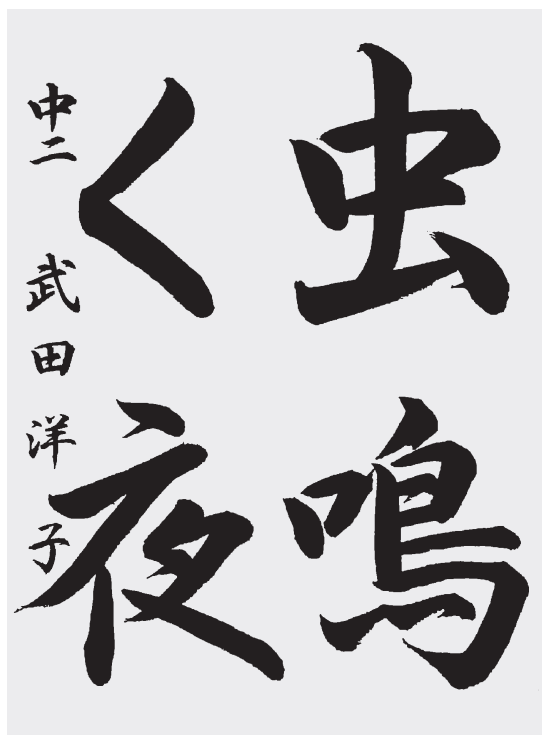
三浦鄭街先生



種谷萬城先生

〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

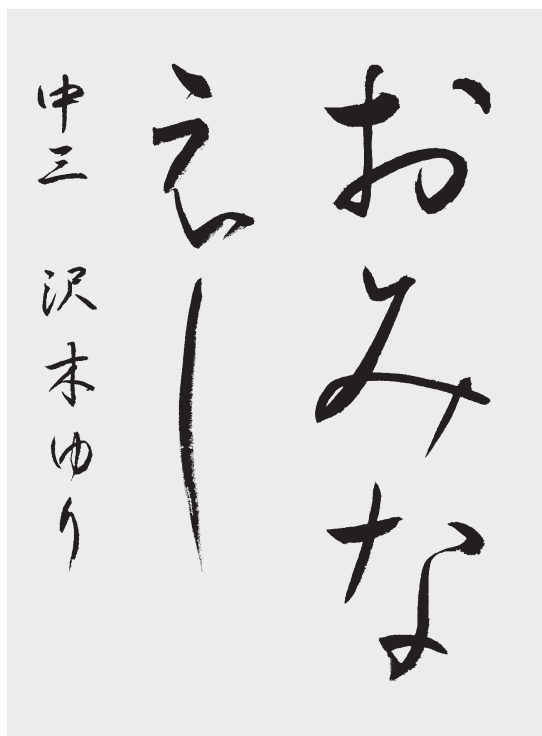
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



小 竹 石 雲 先生



千 葉 蒼 玄 先生



石 井 明 子 先生



小 林 琴 水 先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

1 2
中心
よ(ヨ) 明(明) 明(明) 明(明)
与(与) 与(与) 与(与) 与(与)

1 2
中心
う(ウ) 明(明) 明(明) 明(明)
美(美) 美(美) 美(美) 美(美)

2年
つながる気持ちで

中心
え(エ) 明(明) 明(明) 明(明)
衣(衣) 衣(衣) 衣(衣) 衣(衣)

え(エ) 明(明) 明(明) 明(明)
以(以) 以(以) 以(以) 以(以)

中心
み(ミ) 明(明) 明(明) 明(明)
乃(乃) 乃(乃) 乃(乃) 乃(乃)

みのり(ヨ) みのり(明) みのり(明) みのり(教)

3年

星
さいだいばば 最大幅で 上にそらす

星(ヨ) 星(明) 星(明) 星(明)
星(ヨ) 星(明) 星(明) 星(明)

中心
ま(マ) 王(王) 王(王) 王(王)
つながる気持ちで

一丁王
一丁王

末末末末
末末末末

王さま(ヨ) 王さま(明) 王さま(明) 王さま(明)

王さま(教)

4年

中心
秋(秋) 風(風) 風(風) 風(風)

秋風(ヨ) 秋風(明) 秋風(明) 秋風(明)
秋風(ヨ) 秋風(明) 秋風(明) 秋風(明)

中心
大(大) 海(海) 海(海) 海(海)

一ナ大
一ナ大
大海(ヨ) 大海(明) 大海(明) 大海(明)

5年

中心
満(満) 月(月) 月(月) 月(月)

満月(ヨ) 満月(明) 満月(明) 満月(明)
満月(ヨ) 満月(明) 満月(明) 満月(明)

タ(タ) ポ(ポ) ス(ス) ス(ス)

保(保) 保(保) 保(保) 保(保)
須(須) 須(須) 須(須) 須(須)
多(多) 多(多) 多(多) 多(多)

※カタカナの字源は漢字の点画を省略したもの

ポスター(ヨ) ポスター(明) ポスター(明) ポスター(明)
ポスター(教)

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましよう。
ゴシック体(ヨ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

毛筆参考手本解説(2)

6 年

やさしい行書

中学

中心
防災

〈字形〉



〈筆順〉

フ 防
く 災

防災(明)

防災(教)

防災(教)

はそれぞれの画が90度で折れる

中心
敬老の日

〈筆順〉

一 敬
一 老
一 日

敬老の日(教)

敬老の日(明)

敬老の日(教)

交流

〈筆順〉

一 交
一 流

連続

次につながる気持ちで

虫鳴く夜

曲線的で次につながる

(楷) 一
(行) 一

右払いの変化

点画の省略

点画の省略

払いから横画

点画の変化

横画

実不言

等間かく

〈筆順〉

一 実

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

一 言

ひらがなの字源

(394)

し	え	な	み	お	字源
之	衣	奈	美	於	字源
之	衣	奈	美	於	字形

「国語科書写の理論と実践」
全国大学書写書道教育学会編より転載

※字源については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には字源に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

〔9月8日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 2 年

幼・小学 1 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
ニ									
名 前									
石川ゆうま									

支 部 名									
だん・きゅう									
がくねん									
一									
な ま え									
ササササりの									

活字と手書き文字の違いに気をつけて書きましょう。ゴシック体(ゴ)・明朝体(明)・教科書体(教)・HGP行書体(H)

硬筆參考手本

ちゅうしん
中心

秋

ひだりはら
すいちよくぶ
なが
左払い垂直部を長く

秋(三) 秋(明) 秋(教)
 ニ千禾和秒秋
 〈ひつじゅん〉

約45度の角度で
左右に払う

食(三)食(明)食(教)

「食」・「秋」の字形を正しく書きましょう。

ら(ヨ)ら(明)ら(教)

か(加) か(明) か(教)

ちゅうしん
中心

とめる 一十才木
木(コ) 木(明) 木(教)

かたちをよくみて、ていねいにかきましよう。

〔9月8日締切課題〕

作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学 4 年

小学 3 年

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
四									
名 前									
平野利太									

支 部 名									
段 ・ 級									
学 年									
三									
名 前									
玉木秋葉									

分間（画と画の間）に氣をつけて、漢字の字形を整えよう。

《筆順》
1 女 2 止 始 始 始 始

《筆順》
1 口 2 丿 兄

《筆順》
癶 (はつがしら) の 登 登 登 登

丸みを持たせながら方向を変える

とめて右へはらう

接し方に氣をつける

女（おんなへん）の形に注意

一画目の折れの角度

二画目直線的に。

始 教 始 明 始 三 兄 教 兄 明 兄 三 登 教 登 明 登 三

[illegible]

〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小 学 6 年

小 学 5 年

支 部 名			
	で	け	
	旗	声	応
段・級	を	に	え
	ふ	合	ん
学 年	り	わ	団
	、	せ	の
名 前			号
	歌		令
	っ	み	と
	た	ん	か
	。	な	
	武		
	田		
	宇		
	宙		

支 部 名			
	ン	つ	
	。	く	標
段・級	効	黄	識
	果	色	は
学 年	は	と	
	バ	黒	人
名 前	ツ	で	目
	グ	デ	に
	ン	ザ	よ
	。	イ	く
	茶		
	畑		
	風		
	歌		

中心
歌

中心
旗

等間隔に

筆順にしたがって、正しく書きましょう。
払う

払う

《筆順》
可 可 哥 歌 歌
歌 可 歌 明 歌 歌

《筆順》
ナ ナ ガ 拵 旗 旗
旗 可 旗 明 旗 旗

《筆順》
ノ ハ ハ 今 令
令 可 令 明 令 令

効

のびやかに
とめ
《筆順》
ナ ナ フ 交 効 効

効 可 効 明 効 効

識

言 訃 諳 識 識 識
《筆順》
識 可 識 明 識 識

言（ごんべん）の字形に注意

標

とめる
はらう
《筆順》
標 可 標 明 標 標

少しそり

のびやかにはらう
標 可 標 明 標 標

漢字とかなをつりあいよく書きましょう。

〔9月8日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中 学 生 (行 書)

支 部 名					
段 ・ 級					
学 年					
名 前					

中国地方の山懐に抱かれた
津和野は、山陰の小京都ともいわ
れる落ち着いた城下町である。

内海 花

中 学 生 (楷 書)

支 部 名					
段 ・ 級					
学 年					
名 前					

中国地方の山懐に抱かれた
津和野は、山陰の小京都ともいわ
れる落ち着いた城下町である。

内海 花

〈簡単な行書〉

楷書 行書

城 落 和 津

↓ ↓ ↓ ↓

城 落 和 津

土(つちへん) 艹(くさかんむり) 禾(のぎへん) シ(さんずい)

字形を正しく落ち着いて運筆しましょう。

中心 中心

城 落

ひろく 右の上にはらう

仮名は漢字より小さめに書く
行の中心をそろえる

〈筆順〉

城(ㄣ) 城(ㄣ) 城(ㄣ) 城(ㄣ)

落(ㄣ) 落(ㄣ) 落(ㄣ) 落(ㄣ)

これからの作品締切日と課題

令和6年10月号～7年3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
宇宙開発	天下(九成宮醴泉銘)	調査	主人公	区間	十月	川	か	10月6日	10月
秋晴れの朝		演奏会	金魚	研究	白玉	ぶどう	やぎ		
公平無私	清新(九成宮醴泉銘)	晩秋	大使館	成長	光	メロン	ゆ	11月5日	11月
さゆる月かげ		貿易港	豊作	絵本	生きる	むすび	はれ		
理想実現	春林(集字聖教序)	常識	子守歌	注文	冬山	そば	も	12月3日	12月
自然との調和		武道館	師走	デザイン	花たば	テレビ	ゆき		
温故知新	大聖(集字聖教序)	千鳥	賀正	お年玉	学ぶ	みどし	わ	1月6日	1月
ぼたんゆき		富士山頂	計画案	新年	元日	カルタ	へび		
あらしやま(高野切第3種)	樹氷	建築	寒風	立春	豆まき	ソリ	ほ	2月6日	2月
	窓の景色	月面着陸	活性化	雪原	外国	あられ	おに		
はるのうた(高野切第3種)	春風	将来	再利用	活気	文化	山	れ	3月9日	3月
	持続可能	卒業写真	伝統	竹馬	うぐいす	マリモ	なわ		

10月号の硬筆課題

※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

う	きれいなもよ
の石です。	

小2

楽しいえんそう会。	野原は、虫たちの
-----------	----------

小3

見つけ読みました。	むかし話の絵本を
-----------	----------

小4

作世界で語りつがれる名	『シートン動物記』は、
-------------	-------------

小5

習で土曜日のグラウンド	友達とサッカーの練習
-------------	------------

小6

から品質のこの牧場の牛乳は、	品質が向上し全国各地
----------------	------------

中学生

「堅忍不拔」とは、じっと我慢して	心が揺るがないこと。つまり意志
強固なことをいう。	

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、(公財)書道芸術院評議員です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「国語科書写の理論と実践」などがあります。

第90回 道路の交差点名標識

中学校三年の書写では、「身の回りの書」という单元がある。以前、この中の一つとして毛筆で記された老舗の看板の書について述べたが、ここでは活字体のものも扱うこととなっている。今回、私たちの身近な看板として、交差点の信号脇に取り付けられた「交差点名標識」交差点において、地点名を表示する標識についてお話したい。

本学正門のすぐ外側は五差路の交差点となっている。よって「武蔵野大学前」と丸ゴシック体で表示された「交差点名標識」がそれぞれ別な方向に向かって四か所取り付けられている。最近そのうちの二つが特に文字の劣化が著しく塗料が剥げて読めなくなっていることに気が付いた。(写真参照)本年百周年記念を迎える本学にとって黙ってはいられないひどい状態なのである。

正門前は本学側が西東京市、対面側が武蔵野市なので、修繕の相談は、どちらの市役所か、それとも警察署(田無署・武蔵野署)へ行ったらいいか迷った。これは道路標識と思われるので、とりあえず本学所在地管轄の田無警察署へ勇気を出して行ってみた。態度の大きい警察官だといやだなあとはいつつ相談窓口に行くと、若い優しいような警察官の方が対応してくださり、この標識の管理については、道路の管理者により異なるということ、国道なら国、都道なら東京都、市道なら市ということで調べてくださった。「この標識のある街道は、都道ですので東京都ですね。」と。都のどこへ行ったらいのか教えてくださらなかったが、「都の担当に電話をしてください」というので私は帰った。そして静かに3週間ほど待った。しかし何も変わらなかった。教育実習訪問で小田急線に乗ったので、行きも帰りも都庁のある新宿駅を通る。帰りに寄ってみることにした。都庁総合受付窓口でまず相

談すると、担当部署について丁寧に調べてくださって、十分後、建設局総務課が担当ということ、そこへ電話をつないでくださった。せっかく都庁まで出向いたので直接お話ししたいと申し上げると、都庁ビルの別棟5階とのことで向かった。するとセキュリティが厳しく、入り口に守衛さんがいて機械で入庁手続きしないとオフィスに入れないとのこと。最近怪しい人が多いので当然だと思うが、面倒であった。五階に着くととても広々としたオフィスでビル設計者丹下健三のデザインに感服。オシャレな椅子に案内され、2人の担当者から、「どこの場所でしょう。」と尋ねられた。所在地を言うとパソコンを開いて見ておられたので地図かなと思っていると、「これには個人情報が含まれているのでお見せできません」と。「ここですか」としばらくして見せられたのが街角を撮影したグーグル画像のようであった。そこに映っていたのは、「武蔵野大学前」のきれいな標識の映っている交差点の立体画像であった。この画像撮影日は?と尋ねると一年前という。たった一年で著しく剥けるのはおかしいと感じたのだが、私は、スマホで撮ったひどい現状写真を証拠として持参してきてよかったと思った。(つづく)



今月のホープ



基本点画をしっかりと把握した堂々の2文字です。伸びやかで明るく字画の白が美しい。名前もバランスよく整いました。

小六 栗津晴香 (和賀書道教室)



ちからづよ いきお さくひん いってん
力強く 勢いのある作品です。一点
いっかく 一画でいねいリズム良く明るい作
品を書き上げました。

小ニ 林 茉奈 (東庄)

実部名	書楽
段・級	五
学年	中二
氏名	平岩 悠

温故知新とは、古いことを研究することにより新しい知識や道理を発見することである。

流れるような美しい行書です。次につながる部分が自然で、軽やかさの中に確かな字形の美しさが見てとれます。

中二 平岩 悠 (書楽)

実部名	わかば
段・級	秀上
学年	四
氏名	岩崎ひなた

色そは、強いしがいい線
にあたるとふえる。

漢字、ひらがなの整った字形、名前まで丁寧に書きました。ハネ、ハライをしっかり書き、読みやすい作品です。

小四 岩崎 ひなた (わかば書道教室)

第78回書道芸術院展併催

第76回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和 7 年 2 月 5 日(水)～ 2 月11日(火・祝) 9：30～17：30

(入場は30分前まで)

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）

参加資格 第 1 部 幼児・小学生

第 2 部 中学生

第 3 部 高校生

第 4 部 大学生・専門学校生

(前回までの大賞受賞者は、同一部門内（例 第 1 部小学生部の内）においては招待出品とします。出品料は無料）

部 門 ① 半紙部門（たて 3 4 cm よこ 2 5 cm）

② 半切1/2部門（7 0 cm× 3 5 cm）

（どちらの部門にも出品できます。）

	半 紙 部 門	半 切 1/2 部 門
出品点数	・一人何点でも出品できます。 ・団体、個人とも10点以上で参加できます。	・一人3点まで出品できます。 ・団体、個人とも1点以上で参加できます。
	※半紙と半切1/2のどちらかが規定数に達していれば出品できます。	
出 品 料	・ 1 点 500円	・ 1 点 1000円 （一人3点まで）
募集作品	1 書写、書道作品、字句は自由 2 毛筆、硬筆など表現自由。 3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。	1 <u>幼児・小・中学生は別紙規定課題または自由課題</u> 自由課題…1・2年 ひらがな2文字。 3年 ひらがな3文字。 2 <u>高校、大学生は課題自由（創作または臨書）</u> 3 幼小中学生は<u>学年氏名を本人が書く。</u> 4 高校、大学生は落款の体裁を整える。
作品大きさ	・ <u>普通の半紙版以内（たて長使用）</u> （たて34cm よこ25cm以内） （この大きさ以内の小さいものは半紙に糊付）	・ 小画箋半切1/2以内（70cm×35cm） ・ <u>幼児・小・中学生は縦長使用に限る</u> ・ <u>高校・大学生は縦横自由（創作臨書自由）</u> （この大きさ以内のものは半切1/2に糊付）
出品要領	1 <u>同一人の作品は左上をゼムクリップ止め</u> 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 （①～③は内申上位1割について記入） ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※多数出品の場合も1枚ごとに全て記入。 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。	1 <u>同一人の作品は左上をゼムクリップ止め</u> 2 作品の表に黒鉛筆で下記の①から⑤を記入 ① 校名 ② 学年 ③ 名前 （①～③は内申上位1割について記入） ④ 団体番号 ⑤ 作品番号 ※3点出品の場合も1枚ごとに記入。 ※団体番号は出品予約申し込みにより通知。

作品締切・搬入 日 時 令和 6 年（2024年）10月23日（水）

場 所 〒101 - 0031

東京都千代田区東神田1－16－7 東神田プラザビル 3 階

書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切1/2部門課題

	課題①	課題②	課題③		
小 1	つる	たけ	左の課題①②の文字以外のもので、ひらがな 2 文字のことば		
小 2	ふじ	まめ			
小 3	山水	大空	ひらがな 3 文字のことば		
小 4	子馬	生活	高い山		
小 5	成功	幸運	全力をつくす		
小 6	永遠	使命	広い心を持つ		
中 1	出発	地球	共通課題	①	大自然の美しさ
中 2	決意	友愛		②	弘法筆を選ばず
中 3	前進	念願		③	古池や蛙飛びこむ水の音（芭蕉の句）
				④	あふれるきぼう

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

・出品資格

- ・本展出品指導者
- ・「書道芸術学生版」支部指導者
- ・書道芸術院審査会員

・会 期

- ・令和7年2月5日(水)～2月11日(火・祝)

・会 場

- ・第76回全国学生書道展会場
(東京都美術館)

・作品寸法

- ・半紙額内自由
(額内寸 50 × 38 cm 以内)
(タテ・ヨコ自由)

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- ・マクリのまま出品

(本院で一括表装依頼)

・出 品 料

- ・15,000 円
(1人1点、表装料・返送料含む)

・出品手続き

- ・出品要項、出品票等を出品資格者へ送付します。
- ・必要な方はご請求ください。

・出品締切

- ・令和6年10月23日(水)
(学生展作品と同じ)

- ・詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月6日（日）

一、発表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 かぜ（かいしよ）

〃 二年生 りす（かいしよ）

〃 三年生 谷川（かいしよ）

〃 四年生 日記（かいしよ）

〃 五年生 世界（かいしよ）

〃 六年生 点線（かいしよ）

中学校一年生 散歩（楷書か行書）

〃 二年生 銀河（楷書か行書）

〃 三年生 温暖（楷書か行書）

一、受験料 各部一点 六〇〇円

毛筆
硬筆 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書（かいしよ）

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人

が毛筆で書く。（幼・小一の方は、学

年を書かなくてもよい）

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

（毛筆・硬筆共）

のりしろ		
神田 書道 太郎		
		
①	1013021200013	1 級
昇試 (10月6日締切)		
①	毛 筆	
神田 小 1		
書道 太郎		
1 級		
		
1013021200013		

○応募書類は9月下旬に11月号といっ

しよに、受験番号を記入した応募書

類と「昇段級試験用」バーコード出

品券を送付します。

○左図のように記入して出品する。

作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどつ	たろう
か ぜ		
○○○○		
↑		
例	1001	
団体番号		

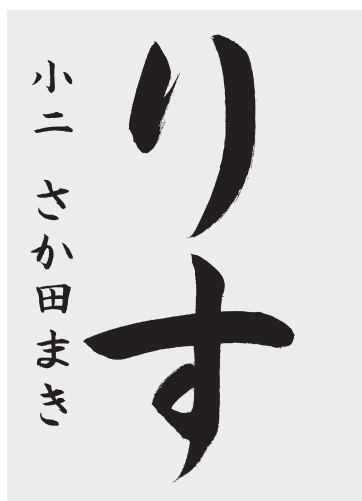
※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年



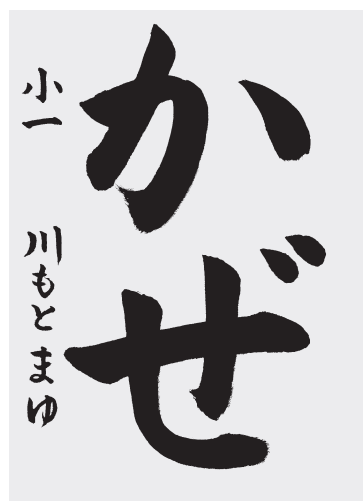
広瀬舟雲先生

小学 2 年



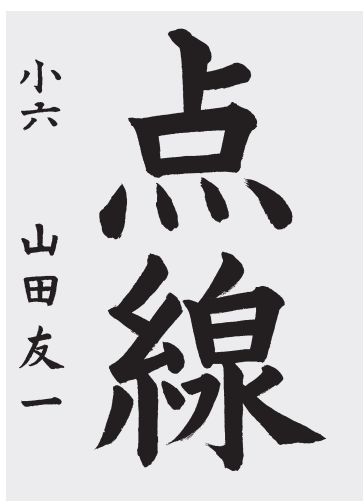
大平邑峰先生

小学 1 年



名越蒼竹先生

小学 6 年



広瀬舟雲先生

小学 5 年



名越蒼竹先生

小学 4 年



大平邑峰先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

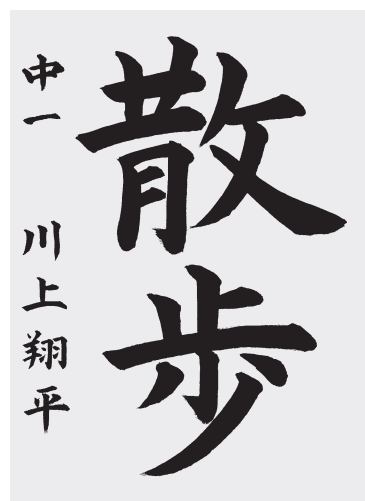
楷
書



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生

行
書



種 谷 萬 城 先 生



辻 元 大 雲 先 生



小 竹 石 雲 先 生

硬筆の部

- 一、くわしい規定は、「毛筆」と同じです。
- 一、用紙は、本院指定のものを使用するか、もしくは指定の用紙をコピーして、原紙の大きさにあわせて切って出品する。○学年相当の用紙で書く。
- 一、「空欄」。「」も正しく書く。

一、課題

小学 1 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前	う	つ	
	が	ば	
	え	め	
	り	の	
	だ	ち	
	。	ゆ	

小学 2 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前	分	ね	
	の	ん	
	茶	土	
	わ	を	
	ん	こ	
	を	ね	
	作	て	
	っ	自	
	た		
	。		

小学 3 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前	き	太	
	ら	陽	
	め	の	
	く	光	
	海	を	
	を	あ	
	見	び	
	る	て	
	。		

小学 4 年

支 部 名			
段・級			
学 年			
名 前	で	わ	
	、	た	
	ふ	し	
	し	は	
	ぎ	波	
	な	打	
	美	ち	
	しい	ぎ	
	ま	わ	

- 一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が書く。
- 一、幼・小一の方は学年を書かなくてよい。

例「おくの とあ」

- 一、受検票は、応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかり貼付する。

※10月号の購読部数を超える受験はできません。

支部名					
段・級					
学 年	中二				
名 前	小林 さくら				

逃げ出さずに戦うこの気持ち
は、僕たちの社会では勇気と
いう名前で呼ばれている。

支部名					
段・級					
学 年	六				
名 前	東野 千温				

今年もガンは群れを
率いて村はずれのぬま
地にやって来ました。

支部名					
段・級					
学 年	五				
名 前	明石 優太				

登下校するときの問
題点をあげ、みんなの
考えをまとめました。

秋季昇段級試験
で硬筆の部を受験
される方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

ご注文は、専用
の払込取扱票にて
前納でお申込みく
ださい。

払込取扱票をお
持ちでない方は事
務所へご連絡くだ
さい。

支部名					
段・級					
学 年	中二				
名 前	小林 さくら				

逃げ出さずに戦うこの気持ち
は、僕たちの社会では勇気と
いう名前で呼ばれている。

◎硬筆用紙は、学年別に 4 種類あります。

- ① 幼・1年生用 ③ 4・5・6年生用
② 2・3年生用 ④ 中 学 生 用

料 金 表 (送料含む)

硬筆用紙 9 冊以下 (1 冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10 冊以上のご注文は、送料無料。

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

幼・1年

か
おきたろう

2年

やぎ
小一 ひろせゆう

小二 上田ゆい

川

3年

十月
小三 小山里子

4年

白玉
小三 金子はじめ

小四 上田友子

区間

5年

公主
小五 田中咲良

6年

金魚
小五 上田友子

小六 天野夏希

調査

中学

天下
中一 佐武奏音

宇宙
中一 三浦俊

秋晴れの朝
中三 木口京子

うぶど
小二 田中ゆい

研究
小四 大谷友子

演奏会
小六 原学希

○秋季昇段級試験の毛筆・硬筆のお手本を掲載しました。今年最後の昇段級試験です。段級昇格のチャンスです！一生懸命練習をして良い作品を仕上げてください。毎月の競書から、毛筆、硬筆ともに名前まで気持ちを切らずに丁寧に書いてください。また、硬筆の作品は、消しゴムを使わないように努力してください。皆さんの力作を期待しております。締め切りは10月6日です。

○令和6年7月3日、20年ぶりとなる新紙幣が発行されました。肖像も新たに、新一万円札には、生涯において5000もの企業設立などにかかわり、『日本近代社会の創造者』といわれる渋沢栄一。新五千円札には、女性の地位向上と女性教育に尽力した教育家、津田梅子。新千円札には、破傷風を予防・治療する方法を開発した細菌学者で『近代日本医学の父』と呼ばれている北里柴三郎が採用されました。

日本のお札に初めて肖像が登場したのは、明治14（1881）年で、これ以降に発行された現在のお札を含めて合計20人の人物が肖像になりました。ちなみに、今まで最も多くお札の肖像として使われた人物は、聖徳太子で、合計7種類のお札に登場しています。

近年はキャッシュレス化が進み、これから現金にふれる機会が益々減っていきそうです。もし次の変更も20年後だとすれば、2044年。もうその頃には、お札ではない、新しい『通貨』が登場しているかもしれませんね。